

第3回 11月16日(土) 於 愛知大学豊橋キャンパス

(豊橋市町畑町1-1 豊橋鉄道渥美線「愛知大学前」下車すぐ)

1限

9:40~11:10 (受付 9:00~)

講座No.13

情報・工学

壊さないもの・壊すもの—安全について考える

講師 足立忠晴(豊橋技術科学大学大学院工学研究科 教授(機械工学系))

<講義内容>自動車・航空機などをはじめとした機械は絶対に壊れないものでしょうか。あるいは壊れない方がよいのでしょうか。ときには機械が壊れないと人間にとって危険なこともあります。様々な機械・輸送機器などを設計するときに、安全とは何かをどのように考えなければならぬかを実例をあげて説明します。



<講師紹介> ■東京工業大学大学院理工学研究科修士課程修了 ■東京工業大学大学院工学研究科やバージニア工科大学客員准教授を経て現職

2限

12:30~14:00 (受付 11:50~)

講座No.14

ビジネス

企業経営とエネルギー・環境問題

~環境経営と企業の取り組み~

講師 見目喜重(豊橋創造大学経営学部経営学科 教授)

<講義内容>「地球温暖化」「脱原子力」など、様々なエネルギー・環境問題が話題になる中で、環境問題を意識した企業経営のあり方(環境経営)が注目されています。講義では、企業の取組事例(新技術の開発や自社での太陽光発電利用など)を説明しながら、また皆さんの日常を振り返りながら「企業は何をすべきか」を考えます。



<講師紹介> ■豊橋技術科学大学大学院工学研究科で博士(工学)取得 ■大学時代から再生可能エネルギーシステムの最適運用や新型システムの研究等に從事

3限

14:30~16:00 (受付 13:50~)

講座No.15

ビジネス

粋(いき)な地方人=ポスト東京人のまちづくり

講師 鈴木誠(愛知大学地域政策学部地域政策学科 教授)

<講義内容>世界都市と聞いて思い浮かぶのは東京!・・・はもう古いですよ。東京には、外国の起業家が会社を興したり、スポーツ選手や芸術家の卵たちが腕を磨く姿はあまり見られません。でも、穂の国(東三河地域)なら、それが可能!グローバルな人間都市・文化都市を一緒につくりませんか!講義ではその可能性や方法を紹介し、皆さんと考えます。



<講師紹介> ■愛知大学大学院経済学研究科博士後期課程修了 ■現職のほか、同大学地域政策学専攻長や日本地域経済学会理事長などを兼務 ■全国の地方都市の地域産業振興やまちづくりを学び市民と協働で実践

第4回 11月17日(日) 於 名古屋産業大学尾張旭キャンパス

(尾張旭市新居町山の田3255-5 名鉄瀬戸線「尾張旭」駅から徒歩約7分)

1限

9:40~11:10 (受付 9:00~)

講座No.16

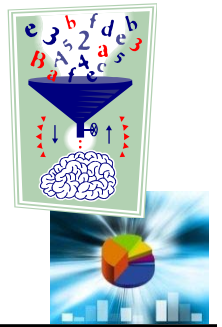
理学

ビッグデータに挑む統計学

講師 加藤悟 (名古屋産業大学環境情報ビジネス学部 准教授)

<講義内容> ツイッターやスマートフォン、ICカードなどの情報社会の中で得られるビッグデータがあります。講義では、こうした膨大なデータを読み解くテクニックを伝授します。データサイエンティストの目を持つと、スポーツもビジネスも流行も、味わいが深まります。

<講師紹介> ■東京大学大学院工学系研究科で博士(学術)取得 ■東京大学助手や大阪大学准教授などを経て現職



2限

12:30~14:00 (受付 11:50~)

講座No.17

こども・
教育

学校って何だろうー教育の歴史社会学ー

講師 久保田英助 (愛知みずほ大学心身健康学科 講師)



<講義内容> 皆さん「学校」に通うことは《当たり前》だと思っているでしょう。学校での学習は楽しいですか?行かなくていいなら行きたくないと思いませんか?なぜ一斉に「学校」に行かなければならないのでしょうか。講義では、「学校」とは何かについて「歴史社会学」的に考え、あらためて「学校」で学ぶ意味を《発見》することを目指します。

<講師紹介> ■早稲田大学大学院文学研究科で修士取得 ■現職のほか、早稲田大学教育・総合科学学術院で非常勤講師を兼務

3限

14:30~16:00 (受付 13:50~)

講座No.18

こども・
教育

「学び」について

講師 竹市良成 (愛知学院大学総合政策学部総合政策学科 客員教授)

<講義内容> みなさんが日頃努力されている「勉強」は、主に「知る」、「理解する」が中心です。講義でお話する「学び」は、この2つを土台とし、もう一歩進んで「疑う」、更には今まで当然と考えてきたことを「超える」、というワクワクする気持ちで考えを進めることだととらえます。一緒にこのことを考えてみましょう。

<講師紹介> ■愛知学院大学で教養部長や入試センター部長、教務部長を歴任し、現在は現職に加えて同大学教務部顧問や名城公園開設準備室室長を併任



第5回 12月7日(土) 於 名古屋経済大学名駅サテライトキャンパス

(名古屋市中村区名駅4-25-13 名古屋駅 徒歩約5分)

1限

9:40~11:10 (受付 9:00~)

講座No.19

社会問題

アジア諸国に対する法整備支援

講師 鮎京正訓 (名古屋大学 法学研究科 教授)

＜講義内容＞日本とアジア諸国との関係は、政治的、経済的に極めて密接となっており、法の分野でも、日本とアジア諸国の法のあり方を相互に理解していくことが緊急の課題となっています。日本では、1990年代中頃から、アジア諸国に対する法整備支援という新しい事業が開始されました。講義では、とりわけベトナム、カンボジア、ラオスなどのインドシナ諸国並びにミャンマーに対する「法整備支援」について、比較法的小説および比較援助論的な観点から検討します。

＜講師紹介＞■名古屋大学で博士(法学)取得■名古屋大学大学院法学研究科長や名古屋大学法政国際教育協力研究センター長などを経て、現在は名古屋大学の理事・副総長(総務関係担当)



2限

12:30~14:00 (受付 11:50~)

講座No.20

社会問題

株式会社は、インドで生まれた？

講師 川上博英 (名古屋経済大学法学部ビジネス法学科 教授)

＜講義内容＞現代は、まさに株式会社の時代です。国内のほとんどの会社が株式会社という種類の会社であり、その数は200万社です。この会社制度は、1600年くらいに誕生したとされています。その会社の名前は、「東インド会社」です。株式会社の起源と世界史との関係についてお話しします。

＜講師紹介＞■愛知学院大学法学研究科で修士(法学)取得■名古屋経済大学企業法制研究所などを経て現職

